

聞いてきました まちの声

表紙によせて VOL. 10

馬場水車場 代表 馬場 猛 氏



上陽町上横山にて、線香の製造販売を営む馬場水車場の馬場代表にお話を伺いました。ご夫婦だけの線香づくりが多忙の中、水車に魅了された国内外からの観光客や大学等教育関係者の訪問にも快く対応されています。お二人には大きな目標があり、前向きで明るくお話をされている姿に、今後の事業展開への期待が高まります。

八女市における、線香の歴史についてお聞かせください。

杉の葉が原料であることから林業の隆盛とともに歩んできたといえますが、上陽町をはじめ旧八女郡の広範囲に線香製粉所がありました。組合員も、昭和50年代まで40軒ほど存在していましたが、時代とともに減少していき、今は組合がありませんが同業の2軒と交流しながら情報交換を行っています。

線香の生産地域等について教えてください。

線香発祥の地は堺市が定説ですが、現在では西は淡路市、東は日光市が生産拠点となっています。過去には旧八女郡の線香製粉所が久留米の卸業者を通じて、主に杉線香の生産地である日光市の線香業者に出荷されていました。



水車場

馬場水車場の成立ちについて教えてください。

馬場水車場は、大正7年に地元の有志が資金を出し合って建てられましたが、昭和36年に私の父が敷地ごと買い受けたことが事業の始まりです。私の代になり、平成20年に周囲の協力者もあり古くなった水車を再建することができました。この機会に製粉所から線香の製造販売まで事業を拡大しました。

今後の目標についてお聞かせください。

奥八女の杉の葉を原料とした自然仕立ての線香を作り続けることを基本に、杉の葉以外の八女でとれる原材料を研究して新商品を開発することが大きな目標です。

八女市議会にメッセージをお願いします。

広報八女も議会だよりも読んでいますが、議員の方と話す機会もあまりないこともあり情報が少ないと感じています。議会から、今以上に私たちにも聞こえる情報発信をお願いします。

議会を傍聴しませんか？ 次回定例会

8月24日(水)予定
立花庁舎議場 午前10時から
八女市議会事務局23-4922



スマートフォンやタブレット端末で
議会中継を見ることができます

<http://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/12>
インターネットから「八女市議会」を検索
「議会インターネット中継」をクリック！

編集後記

第1回核兵器禁止条約会議は、オプザーバ参加の期待があった日本は不在の中、「ウイーン宣言」を採択いたしました。▼岸田首相は著書「核兵器のない世界へ」の中で「日本が核保有国と非核保有国の“橋渡し役”になるべきだ」と言明しています。▼被爆国として、核なき世界実現に向けて首相の決断に期待します。

高橋 信広

発行責任者	議長	議員	副委員長	委員長	委員	委員	委員	委員	委員	委員
長角田恵一	高橋信広	大坪久美子	松崎辰義	栗原吉平	牛島孝之	堤康幸	田中栄一	川口堅志	高正信	山正信

